



**JASDAQ**

平成 28 年 1 月 26 日

各 位

日本マクドナルドホールディングス株式会社  
代表取締役社長 サラ・L・カサノバ  
(コード番号：2702 JASDAQ)  
問い合わせ先 財務本部上席部長 増田 雄高  
TEL 03-6911-6000

## 米マクドナルドコーポレーションによる弊社株式に関する発表内容のお知らせ

平成 28 年 1 月 26 日 (火) 午前 1 時 (現地時間 1 月 25 日 午前 10 時 : 米国オークブルック) に開催された、米マクドナルドコーポレーションの 2015 年度第 4 四半期決算発表で、弊社株式に関する発表がありましたので、その内容をご報告いたします。

アナリストと報道関係者に向けた電話会議形式で行われた 2015 年度第 4 四半期決算発表で、米マクドナルドコーポレーションのエグゼクティブ・バイス・プレジデント CFO のケビン・オザンは、「(マクドナルドの) 世界のすべての国及びマーケットにおける資本戦略再評価の一環として、日本マクドナルドホールディングス株式会社 (以下日本マクドナルド) の全てのステークホルダーにとって高い企業価値をもたらし、日本市場でのビジネス成長を促進できる戦略的投資家が見つかった場合にも、日本マクドナルドの株式の一部売却を検討している」ことを表明しました。そのほか、主なコメントは下記の通りです。

「現在、プロセスの端緒についたばかりであり、検討は慎重に進めております。日本マクドナルドには、経験豊かで有能な経営陣と、フランチャイジーとの確固たるつながりがあります。各々が、お客さま中心の考えを心に、マクドナルドブランドの強化と業績の回復への固い決意を抱いております。現時点では、ふさわしい戦略的投資家を探すことが出来るかを検討している状況です。一方で、株主構成に関係なく、米マクドナルドコーポレーションと日本マクドナルドとのフランチャイザー、フランチャイジーの関係は継続し、日本でのマクドナルドのブランド向上と、ビジネス促進をしていくことに変わりはありません。私達は、日本マクドナルドの長期にわたるビジネスと、ブランド回復に自信を持っております。」

以上となります。

弊社は、お客様を第一に、美味しいメニューと最高の店舗体験を毎日ご提供することに全力で取り組んでおります。弊社のビジネスリカバリープランは順調な進捗となっておりますが、お客様に、ご来店時のサービス、クレンリネス、楽しさと魅力あるプロモーション、そしてより快適な店舗体験をお届けできるよう、さらに努力してまいります。

なお、今回の電話記者会見の内容は、Global McDonald's Investor Relations のウェブサイトからお聞きいただく事が出来ます。 ([www.investor.mcdonalds.com](http://www.investor.mcdonalds.com))

以上

※この資料は兜倶楽部、東京商工会議所記者クラブ、外食産業記者会に配布しております。